



2021年10月29日

中曽根平和研究所

理事長 藤崎 一郎

第17回中曽根康弘賞優秀賞は 益尾知佐子 九州大学准教授 及び スザンヌ・バサラ 米日カウンスル代表に決定

中曽根平和研究所（会長：麻生太郎、理事長：藤崎一郎）は、このたび第17回中曽根康弘賞授賞者（優秀賞2名、奨励賞2名）を決定いたしました。

優秀賞： 益尾 知佐子（ますお ちさこ）九州大学准教授

優秀賞： スザンヌ・バサラ（Suzanne. I. BASALLA）米日カウンスル代表

奨励賞： 黄 偉修（こう いしゅう）東京大学東洋文化研究所助教

奨励賞： 西澤 和子（にしざわ よりこ）

Khesar Gyalpo University of Medical Sciences of Bhutan准教授

■中曽根康弘賞とは

多様な分野で国際的にすぐれた業績をあげている若い世代の研究者等に対し、その努力をたたえ表彰するとともに、今後の一層の活躍を奨励することを目的としています。

■授賞式開催のお知らせ

2021年11月29日（月）10時からザ・キャピトルホテル東急（東京都千代田区2-10-3）にて授賞式を行ないます。授賞式では麻生太郎新会長の就任挨拶も行う予定です。報道各位におかれましてはご参加を賜れましたら幸いです。参加を希望される場合は下記連絡先までお知らせ下さい。

■本件に関する問合せ先

中曽根平和研究所 担当 浅子（あさこ）、美濃

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-2-2 虎ノ門30森ビル6階

Tel.03-5404-6651（代表） E-メール：kasako101@npi.or.jp smينو23@npi.or.jp

■受賞者について

益尾 知佐子（ますお ちさこ）（優秀賞）

年齢：47歳 国籍：日本

所属：九州大学 准教授

選考理由：日本における中国の政治外交に対する理解促進に大きく貢献したほか、2021年2月に中国海警法が施行された際には、いち早く世論に向けて問題提起を行うといった専門的知見を披露するなど顕著な実績を挙げた。

Suzanne. I. BASALLA（スザンヌ・バサラ）（優秀賞）

年齢：52歳 国籍：アメリカ合衆国

所属：President&CEO U.S.-Japan Council

選考理由：日米の官民パートナーシップ事業「TOMODACHIイニシアチブ」の事業推進に大きく貢献したほか、US-Japan Councilをはじめ多くの職務を通じて、次世代リーダー育成ひいては日米関係強化に尽力するなど顕著な実績を挙げた。

黄 偉修（こう いしゅう）（奨励賞）

年齢：44歳 国籍：台湾

所属：東京大学東洋文化研究所 助教

選考理由：日本における台湾及び中台関係の理解促進において大きく貢献したほか、2019年に中国で発生した日本人教授拘束事件に際しては積極果敢に情報発信を行い、国際学术交流における安全確保に貢献するなど顕著な実績を挙げた。

西澤 和子（にしざわ よりこ）（奨励賞）

年齢：46歳 国籍：日本

所属：Khesar Gyalpo University of Medical Sciences of Bhutan 准教授

選考理由：ブータン王国において新生児科専門医及び大学准教授として勤務する傍ら、同国保健省や病院関係者ととともに母子保健、新生児医療の分野を中心に医療福祉制度の改善に向けて取り組むなど顕著な実績を挙げた。